

さくらぐみ クラスだより 10月号

運動会を終えて心も体も大きくなった子どもたち。過ごしやすい気温になり、園庭では、のびのび体を動かしたり、室内では自分の思いや考えをかいたりつくったりしています。その中で、友達と一緒に活動したり、思いを出し合ったりしながら遊ぶことを楽しむ姿が見られています。

運動会

絵本「やさいのうんどうかい おおさわぎ」を見てから、野菜になって収穫される遊びをしたり出てくる野菜になりきって運動会ごっこを楽しんだりしてきました。不思議な種（リング）では、たくさん遊ぶ中で友達と一緒に「こんなこともできるね」と話しながら、面白い技をつくっていましたよ。野菜運びも、どんどん運び方を工夫して遊んできました。当日は、今まで自分たちが楽しんできた遊びをおうちの方に見ていただき、とても嬉しそうな子どもたちでした。



こんなこともできた

やさいになったよ！



運動会ごっこ



ひっばって～！

いいおとがなるね



運動会がおわってからも、運動会の遊びは続いています。年長児からは、「かっこいいな！」と見ていたバルーンや鳴子を使ったダンスを教えてもらい、年長児への憧れをもっていました。また、運動会では8・9人組で行ったなべなべそこぬけは、だんだん人数を増やし、さくら組全員でもチャレンジしてみましたよ！

芋ほり



おおきいおいもがある！



つるはながいね！



寝屋農園に行きました。電車や道ではつきぐみと一緒に一生懸命歩きました。土は少し硬かったのですが、手で掘っていき「ちょっと見えてきた！」「たくさんとれたよ」と収穫を喜んだり、芋の大きさや形を比べたりしました。幼稚園に帰ってからも、つるを触って芋の匂いがすることに気付いたり、縄跳びや電車ごっこをして遊んだりして、芋に親しみました。